区のマーク

みなみ

保健福祉センターだよりは月1回、15日号に掲載

区の広報担当キャラクター
「ため蔵」くん

似顔絵募集中

応募方法は区ホームページを見てね。

塚本　航太 さん
(小学3年生)作
※年齢・学年は応募時のものです

区役所代表電話 ☎561-2131
区ホームページ 福岡市南区 検索
〒815-8501 南区塩原三丁目25-1
窓口受付時間：午前8時45分～午後5時15分
(土日・祝休日・年末年始を除く)

人口 263,036 人 (+592)
男122,163人 女140,873人
世帯数 127,620 世帯 (+622)
令和元年5月1日現在推計(前月比)

期=日時、開催日、期間　所=場所　問=問い合わせ　F=ファクス　対=対象　定=定員　料=料金、費用　持=持参　託=託児　申=申し込み　✉=メール　HP=ホームページ

今年度の南区の主な取り組みを紹介します

区は「いきいき南区 くらしのまち～身近な自然とふれあい みんながつながり支え合う～」を目指して、さまざまな取り組みを行っています。取り組みの一部を紹介します。詳細は区役所や区内の公民館で配布しているリーフレット「南区の主な事業」や、区ホームページ(「福岡市南区 2019運営方針」で検索)をご覧ください。問区企画振興課 ☎559-5016 F562-3824

スマホなどからのアクセスはこちら

自治・共働

～人のつながりや交流が大切にされ、地域で支え合い・助け合う、くらしやすいまち～

●地域コミュニティの活性化支援

地域コミュニティの活性化や校区課題の解決に向けて、自治協議会への支援を行うとともに、公民館のコミュニティ支援機能の充実を図ります。自治会等が取り組む住民同士の新たな交流を支援する「地域デビュー応援事業」は「防災」「一人一花」の視点を加え、ステップアップ事業として支援を拡充します。

三世代交流味噌づくり体験
(地域デビュー応援事業)

●高齢者の見守り支援

高齢者が安心して暮らし続けられるよう、地域、医療機関や介護事業所、行政など多様な主体による支え合いのネットワークづくりを支援する「地域の『きずな』づくり事業」に取り組みます。また、「認知症サポートチーム」を活用して認知症の人や、その家族を訪問し、いきいきセンターふくおかと連携して早期対応につなげます。

●健康づくり

高齢者が身近な場所で自主的に介護予防に取り組む「よかトレ実践ステーション」の創出や活動の継続を支援します。また、生活習慣病予防のため「よかドック(特定健診)」の受診を勧奨するとともに、受診後は健診結果をもとに生活習慣を見直すサポートを行います。

安全・安心

～みんなにやさしい、安全で安心して住み続けられるまち～

●地域防災力の強化

地域の特性に応じた校区独自の避難所運営マニュアルの作成や、そのマニュアルを活用した避難訓練を支援する「避難所運営ワークショップ」**＝写真＝**を実施します。また今年度から、指定避難所となっている高校で、生徒や教職員が主体となって避難所を運営できるよう、消防団と連携して防災講座や避難訓練を実施します。

●安全で快適な生活基盤の整備

高齢者や障がい者などが安全で安心して移動できるよう道路の段差を解消するなど、バリアフリーを推進します。また、歩行者や自転車、自動車などが安全で快適に通行できるよう、自転車レーン**＝写真＝**の整備を進めます。

自然・共生

～那珂川やため池、油山などの自然がさらに身近に感じられる、うるおいとやすらぎのあるまち～

●まちのよかとこ再発見

水辺や緑などの身近な自然の魅力を発信するため、鴻巣山(こうのすやま)での小学生向け間伐(かんばつ)体験**＝写真＝**や那珂川でのカヌー教室の開催、「みなみくおでかけマップ」の配布などを行います。

文化・交流

～大学や隣接地域との連携・交流や文化活動などが盛んで、活気あふれるまち～

●大学や地域との連携

区内および周辺の七大学と連携し、各大学の専門分野や学生の活動を生かした、小学生向けの「南区こども大学」や地域住民を対象とした「出前講座(大学版)」を実施するなど、大学・学生と地域の交流や連携を推進します。

こども大学で調理体験

身近な自然に触れよう！
こうのす山で森のワークショップ

鴻巣山で間伐体験や間伐材を使用したオリジナルスプーン作りなどを行います。期7月31日(水)、8月2日(金)、9日(金)、19日(月)、23日(金)。いずれも午前9時～正午所区役所集合・解散(バスで鴻巣山へ移動)問区企画振興課　☎559-5016 F562-3824対小学生と保護者。未就学児の同伴は不可※小学5・6年生は子どものみの参加も可定各回抽選20人程度料無料申はがき、ファクス、メール(✉373event@city.fukuoka.lg.jp)に**本紙14面の応募事項**と参加希望日を書いて6月28日(金)必着で同課(〒815-8501 住所不要)へ。

一人一花 通信

花と笑顔を咲かせ隊

第8回

長丘北公園(長丘四丁目)の花壇には、ビオラやコスモスなどの色鮮やかな花が咲いています。同花壇は「キッズ・キッズ保育園長丘」の皆さんが、週に3日程度手入れをしています。5月14日には園児12人がヒマワリの種などを植えました。

同保育園の寺田江里園長は「地域の憩いの場になるよう、季節ごとにきれいな花を植えています。子供たちには花を愛する気持ちを育んでほしい」と笑顔で話しました。

問区企画振興課
☎559・5017
F562・3824

◇　◇

市は地域や企業の花壇と連携し、支援を行う「一人一花パートナー花壇」を開始しました。詳しくはお問い合わせを。

問住宅都市局一人一花推進課
☎711・4424
F733・5590

ヒマワリの開花を楽しみに種植え

期=日時、開催日、期間　所=場所　問=問い合わせ　F=ファクス　対=対象　定=定員　料=料金、費用　持=持参　託=託児　申=申し込み　✉=メール　HP=ホームページ

7/2(火) ため蔵食ゼミ

子育て世代を対象にした講座です。食品添加物の役割や食品表示の見方を学び、食の安全について考えます。受講者は8月以降の体験講座にも参加できます。期午前10時半～午後0時半所アミカス視聴覚室問区衛生課☎559-5162 F559-5149対区内に住むか通勤する人定抽選15人料無料託生後6カ月～就学前。先着15人。無料申電話かファクス、メール(✉eisei.MWO@city.fukuoka.lg.jp)に**本紙14面の応募事項**と託児希望の場合は子どもの氏名と年齢を書いて6月17日(月)～25日(火)(必着)に同課へ。

7/24(水)～ 南体育館の教室

夏休みにバドミントンと卓球の教室を開きます。初心者にも基礎から指導します。期7月24日(水)、25日(木)、26日(金)、29日(月)、30日(火)、31日(水)の全6回。▷バドミントン①午前9時15分～10時15分②午前10時半～11時半▷卓球③午後0時15分～1時15分④午後1時半～2時半所問南体育館 ☎552-0301 F552-0302対①③小学1～3年生、②④小学4～6年生定各回抽選20人料3,000円(施設使用料込み)持室内シューズ申6月25日(火)～7月3日(水)に同体育館窓口で申し込むか、往復はがきに**本紙14面の応募事項**と希望の教室、時間を書いて7月3日(水)必着で同体育館(〒815-0032 塩原二丁目8-1)へ。

7/29(月)～ 第1期夏休み 短期子ども水泳教室

所問南市民プール(〒811-1344三宅三丁目31-1) ☎561-6011 F561-3993

◆水慣れクラス

期7月29日(月)～8月2日(金)。全5回。午前9時15分～10時15分対全く泳げない小学生定抽選20人料2,500円(プール使用料込み)

◆基礎クロールクラス

期7月29日(月)～8月2日(金)。全5回。午前10時半～11時半対25メートルを泳げない小学生定抽選20人料3,300円(プール使用料込み)

申往復はがきに**本紙14面の応募事項**と希望の講座名、保護者氏名を書いて7月10日(水)必着で同プールへ。

楽しみながら基礎から学べます

利用しませんか まちかど文化ひろば

区役所1階正面玄関エレベーター前に、市民の皆さんが絵画や写真、書などの作品を展示できるスペースを設けています(**写真**)。利用には事前の申し込みが必要です。最長2週間利用できます。素敵な作品を展示しませんか。問申区企画振興課 ☎559-5017 F562-3824料無料

⚠ 梅雨は食中毒に注意

気温と湿度が高い今の時期は細菌が繁殖しやすくなります。次のポイントに注意して、食中毒を防ぎましょう。

【買い物のとき】
- ◆消費期限や保存方法などを確認する。
- ◆要冷蔵(冷凍)食品は速やかに冷蔵(冷凍)庫に入れる。
- ◆肉汁が他の食品に付かないようにする。

【調理するとき】
- ◆調理の前や生の肉・魚・卵を触った後はせっけんで手を洗う。
- ◆野菜は流水できれいに洗う。
- ◆包丁、まな板、ふきんは洗浄・消毒した物を使う。
- ◆加熱が必要なものは中心部まで十分に加熱する。
- ◆料理を長時間室温で放置しない(カレーを一晩寝かせる場合は冷蔵庫で保存)。

問区衛生課 ☎559-5162 F559-5149

シニアクラブの会員を募集

シニアクラブ(老人クラブ)に入会しませんか。入会すると、協力店舗で割引などのサービスが受けられる「よかばいカード」が利用できます。問区シニアクラブ連合会事務局(区福祉・介護保険課内) ☎559-5129 F512-8811

保健福祉センターだより

【問い合わせ・申込先】
①予約センター ☎0120-985-902 F0120-931-869 ②健康課健康づくり係 ☎559-5116 ③健康課母子保健係 ☎559-5119 ④健康課企画管理係 ☎559-5114 ⑤健康課精神保健福祉係 ☎559-5118 ②～⑤共通 F541-9914 ⑥地域保健福祉課 ☎559-5133 F512-8811

種類	実施日 6月	7月	8月	実=実施時間 受=受付時間	予約	対象者・料金・場所等 費用の記載がないものは無料	問申
よかドック(特定健診)	—	3 29	26	受 8:30～10:30	要	対40～74歳の市国民健康保険被保険者料500円	①
がん検診 胃がん(胃透視)、大腸がん 子宮頸(けい)がん、乳がん					要	【胃がん】対40歳以上料600円【大腸がん】対40歳以上料500円【子宮頸がん】対20歳以上料400円【乳がん】対40歳以上女性料40歳代1,300円、50歳以上1,000円	
がん検診 肺がん・結核						対料40～64歳500円、65歳以上無料。喀痰(かくたん)細胞診検査は別途700円 ※喫煙者など一定の条件に該当する50歳以上のハイリスクの人	
骨粗しょう症検査					要	対40歳以上料500円 ※骨粗しょう症で治療中または経過観察中の人を除く。	
栄養相談	27	11 26	5 23	実10:00～14:45	要	乳幼児や高齢者、生活習慣病予防などの食生活についての個別相談	②
離乳食教室	17	16	19	実13:30～15:00	—	対 4カ月健診受診後の生後4～12カ月の赤ちゃんとその保護者	
おやこで参加！運動教室	—	24	—	実10:00～11:30	要	対 4カ月～1歳半頃の子どもとその保護者(保護者の運動が中心)	
肝炎検査(B型・C型)	18	16	20	実 9:00～11:00	—	対20歳以上で検査を受けたことがない人	
エイズ・クラミジア・梅毒検査	毎週火曜日			実 9:00～11:00	—	匿名での検査	
マタニティースクール	24	1、8 22	—	実13:30～15:30	—	対妊婦とその家族	③
献血	【6月】▷28日13:30～16:00=東若久公民館【7月】▷6日10:00～12:00、13:00～16:00=宮竹公民館▷10日10:00～12:00、13:00～16:00=花畑公民館▷12日9:30～12:00、13:00～15:30=老司公民館 対男性:17～69歳、女性:18～69歳 ※65歳以上は60～64歳に献血経験がある人						④
心の健康相談	26	24	28	実 9:30～11:00	要	精神科医が対応	⑤
	—	11	8	実13:30～15:30			
精神保健家族講座	28	26	30	実13:30～15:30	—	6/28「家族会の話～家族の思いを語ろう～」7/26「成年後見制度について」8/30「統合失調症の症状と治療について」※8/30のみ要予約	
発達が気になる子どもと親のためのサロン「みなみん」	26	10	8	実10:00～12:00	—	対市内に住む、発達が気になるまたは発達障がいのある就学前の子どもとその保護者	⑥
母子巡回健康相談	時間はいずれも13:30～14:00(6/17の花畑公民館は9:30～10:00)【6月】▷17日=花畑公民館、日佐公民館▷18日=西高宮公民館【7月】▷11日=三宅公民館▷12日=鶴田公民館▷23日=横手公民館▷24日=大池公民館▷25日=弥永公民館▷29日=西花畑公民館▷30日=大楠公民館 対乳幼児と妊産婦						

※予約センターへの予約(9:00～17:00)は、健(検)診の10日前(土・日曜、祝休日を除く)までにしてください。予約なしの当日受診はできません。
※70歳以上および市県民税非課税世帯等は料金が免除されます(証明書等が必要)。詳しくはお問い合わせを。
※胃がん検診は前日午後9時以降の飲食はできません。子宮頸がん、乳がん検診は2年度に1回受診可(平成30年4月以降の受診者は利用できません)。